



富山アラート発令中！！ 新型コロナウイルス感染症

令和4年9月7日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和4年第35週分・8月29日～9月4日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、9月4日時点で19,450,222例となり、41,054例の死亡が確認されています。全国の感染者数は、8月下旬から減少傾向となっています(図;折れ線グラフ)。しかし、8月31日時点でほとんどの都道府県において病床使用率は50%前後となっており、医療提供体制が逼迫した状況は続いています。

県内の今週の感染者数は8,278例と先週(12,364例)より大幅に減少し(図;棒グラフ)、全国同様に減少傾向です。一方、病床使用率は60%を超え、現在も医療体制の逼迫は続いています。こうした状況から、県は新型コロナ感染拡大警報(富山アラート)を9月27日まで延長しました。直近のウイルスゲノム解析結果では、県内の流行株は全てオミクロン株BA.5系統でした。

更なる感染拡大の防止のため、基本的な感染対策(手指消毒、正しいマスクの着用、十分な換気、対人距離を保つこと)の継続が必要です。熱、のどの痛み等の症状がある場合は外出を控え、医療機関に連絡のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691)にご連絡ください。県は新型コロナウイルス感染症に感染された方について、感染確認から療養までの流れをホームページにまとめています(<https://www.pref.toyama.jp/120507/727kansen.html>)。感染されていない方も事前に確認し、いざという時に備えましょう。また、感染に不安を感じる県民の方を対象に9月30日までPCR等検査無料化事業が実施されています。詳しい内容は県HP(<https://www.pref.toyama.jp/1103/20211227pcr.html>)よりご確認ください。

県では、医療機関の負担軽減のため、新型コロナ陽性者登録センターを設置しています。詳しくは県HP(<https://www.pref.toyama.jp/120507/20220829.html>)よりご確認ください。

《全数報告の感染症》

新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 8,278件(暫定値)

二類感染症 結核 1件(70歳代、女性)

五類感染症 後天性免疫不全症候群 1件(第34週診断分:40歳代、男性、AIDS)

侵襲性肺炎球菌感染症 2件(①第34週診断分:80歳代、男性 ②70歳代、男性)

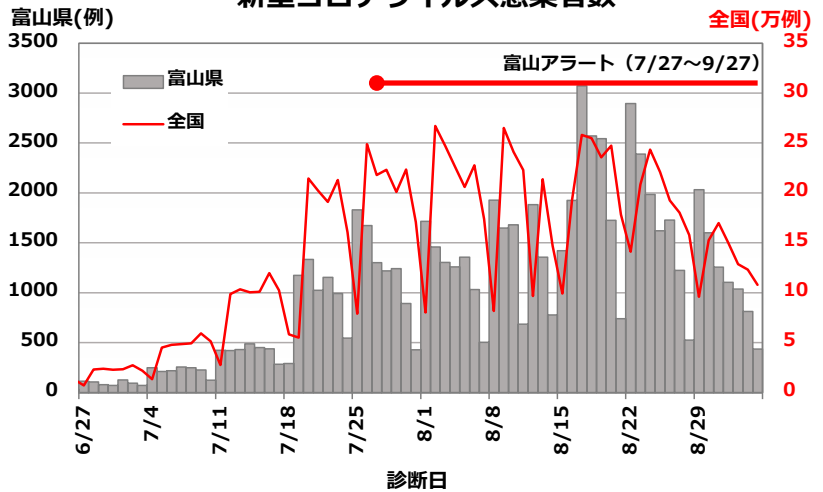
《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週(増減)	先週
1位	手足口病	2.62(↑)	2.34
2位	感染性胃腸炎	1.93(↓)	2.07
3位	RSウイルス感染症	1.31(↑)	0.86
4位	ヘルパンギーナ	0.59(→)	0.59
5位	水痘	0.14(→)	0.14
6位	突発性発しん	0.10(↓)	0.17

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>
お問い合わせ URL: https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/#tmp_inquiry

新型コロナウイルス感染者数



○感染症発生動向調査報告状況（令和4年第35週 令和4年8月29日～令和4年9月4日）

分類	疾患	今週報告分（第35週）							累積報告数（令和4年第1週（1月3日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市 ^{※1}	その他 ^{※2}	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市 ^{※1}	その他 ^{※2}	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	838	573	2,514	950	3,395 ^{※1}	8	8,278	9,884	8,453	32,779	11,512	45,415 ^{※1}	384	108,427
二類感染症	結核			1				1	1	5	27	9	27		69
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								2	1	4	1	10		18
四類感染症	E型肝炎								1						1
	つつが虫病									1					1
	レジオネラ症								3		9	5	11		28
五類感染症	アメーバ赤痢										1		2		3
	ウイルス性肝炎										3				3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										4	2	6		12
	急性脳炎										4				4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								3		5		7		15
	後天性免疫不全症候群										1		1		2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1		4		5
	侵襲性肺炎球菌感染症			1					1		3		5		8
	水痘（入院例）										1			3	4
	梅毒								2		9	3	20		34
	播種性クリプトコックス症												3		3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症												1		1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										1				1
	RSウイルス感染症		14	7	2	15		38	30	45	310	59	320		764
	咽頭結膜熱		1			1		2	52	37	155	12	116		372
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		1				2	31	10	106	22	172		341
	感染性胃腸炎	13	9	11	5	18		56	627	620	1,654	602	1,950		5,453
	水痘	1		3				4	3	9	44	1	28		85
	手足口病	12	5	22	3	34		76	55	130	451	42	296		974
	伝染性紅斑								1	1	4	1	5		12
	突発性発しん			1	1	1		3	20	25	109	29	91		274
	ヘルパンギーナ	4	6	4		3		17	76	102	52	4	32		266
	流行性耳下腺炎								1		5	4	1		11
	流行性角結膜炎								10	4	7				21
	細菌性髄膜炎											1	1		2
	無菌性髄膜炎												1		1
	マイコプラズマ肺炎											1			1
インフルエンザによる入院患者（※3）										1	3	1		5	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 県報道資料の判明日調査中は、公表前日を判明日とした暫定値です。 ※2 その他は県外、居住地非公表分です。
 ※3 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週（9月6日）～の集計です。